

ふじえだ ^{イクジィ} 育G 応援プロジェクト その14

地域で広げよう! 孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

出産、産後は、里帰りでなく、夫と!

日本の産後の文化が大きく変わります。来年の4月、育児・介護休業法が改正され、企業は育児休業を取得のための研修や相談を行い、該当者には「育休取得できるけど、取得する?」と確認することも義務付けられます。10月には、産後パパ育休(出生時育児休業)が創設され、父親は赤ちゃん出生後8週間以内に4週間(2回の分割取得可能)、現在の育休とは別に取得できるようになります。

ここで気を付けなければいけないのが、祖父母たち。

「パパは役に立たないから、帰ってきなさい」「昇格、昇進に影響がでるのでは?」などは、言わないように。育休取得半年間は、取得前の約8割の収入、育休を理由に昇格昇進させなかった場合は、違法となりますのでご安心を。



イラスト:Hina

アドバイザー

ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

モノより「温もり」を与えたい



今月の育G

大石 れい子さん (71歳)

職業:主婦

住所:市内駅前1丁目

孫 :男の子(4歳、2歳)

さんちゃんが産まれた時は、「大石家の跡継ぎができて良かった」とご先祖様に感謝したことを覚えています。ただ、同居はしていないので、自分自身の生活はあまり変わっていません。テレビの工作系教育番組が大好きな孫に、パパママは身近にある物で楽しいおもちゃを手作りして喜ばせています。そんな工夫しながらの子育てに感心しました。モノより「温もり」を与えることが大切だと思います。最近驚いた事は、息子が開設しているyoutubeを偶然見つけて、その動画の中で孫が「願えば叶う〜!」と叫んでいた事です。ちょっと感動してしまいました。

〜 自慢の孫フォト 〜



さんちゃん、こうちゃん

藤枝市からの子育て情報



藤枝市子育て支援員研修の受講者を募集

「子育て支援員」は、地域型保育や子ども・子育て支援事業等の担い手となる人材です。この研修を修了した人は、小規模保育事業所等で保育補助者として従事できます。

とき 基本研修:1月8日(土)・14日(金)
 専門研修:1月22日(土)・2月5日(土)・12日(土)・19日(土) ※別途保育実習・救命救急講習あり

ところ 藤枝市役所大会議室ほか **定員** 50人(申込順) **受講料** 無料(別途テキスト代・保菌検査代)
 ※開催時間や申し込み方法など、詳しくは、市HPをご覧ください。

藤枝市
ホームページ



感想募集中



こちらのQRコードへ
 アクセスしご覧いただいた
 感想をお寄せください♪